

基本目標Ⅰ 魅力ある雇用の創出

(1) 地場産業の技術を活かした新産業の創造

鯖江市は、眼鏡産業におけるチタンの微細加工など、地域全体、企業同士がオープンなことにより内発的なイノベーション^vによって生み出された、高度な加工技術が集積する世界的にも稀な地域として成長を遂げてきました。このような地域環境の下、これらの技術優位性を活かして、医療やウェアラブル端末^{vi}関連等の成長分野への進出を促し、技術開発や新たな販路開拓への支援を強化します。

(事業例) メディカルバレー創出支援事業、鯖江発ウェアラブル端末開発支援事業

実施施策① 企業の経営基盤強化

中小企業の振興・発展および就業者等の生活安定を図ることを目的に、市と金融機関が原資を出し合う協調融資制度により、中小企業が利用しやすい低金利の融資を実施します。

主要な事業

○制度融資事業（中小企業振興資金、小規模企業者特別資金、開業支援資金など）

実施施策② 創業等の支援

各機関の枠組みを超えてワンストップ体制で創業を支援することにより、開業率の向上を目指します。また、医療やウェアラブル端末関連等の成長分野への進出を促し、高度かつ専門的技術を持つ企業を中心に、産地内連携を強化するとともに、技術開発や新たな販路開拓への支援を強化します。

主要な事業

○創業・第2創業ⁱ、異分野進出支援事業

○新産業創造支援事業

（メディカルバレーⁱⁱ創出支援事業）

（鯖江発ウェアラブル端末開発支援事業）

○創業塾ⁱⁱⁱ（起業家ミートアップ^{iv}）事業

(2) 既存産業の高度化

企業マッチングⁱを進めながら、販売力の強化や産学官連携ⁱⁱによる新素材・新技術・新商品の研究開発、農商工連携による新たな加工品の開発・販路の開拓、IT・AI・IoTⁱⁱⁱの導入や有識者等必要な人材の企業間シェアなどを通じた生産性や製品価値の向上を支援し、自ら開発・製品化して販売する「作って売る産地」への取組みを支援します。

(事業例) AI・IoT等導入支援事業【Society5.0】、販路開拓、企業マッチング事業、伝統産業とITを生かした地方創生事業

実施施策① 地域産業の活性化

企業経営者が安心して経営を進めていくことができるよう、後継者育成支援をはじめとする支援策を推進します。さらに企業マッチングを進めながら、販売力の強化や産学官連携による新素材・新技術・新商品の研究開発、農商工連携による新たな加工品の開発・販路の開拓、IT・AI・IoTの導入などを通じた生産性や製品価値の向上を支援し、自ら開発・製品化して販売する「作って売る産地」への転換を支援します。

また、さばえ菜花米や吉川ナスⁱ、さばえ菜花(葉物野菜)ⁱⁱ、さばえ夢てまり(マルセイユメロン)ⁱⁱⁱ、さばえさんどーむブロッコリー^{iv}などのブランド農産物のより一層のPR活動と販路・生産拡大を支援します。

主要な事業

- 販路開拓、企業マッチング事業
- 産学官連携推進事業
- 眼鏡国際見本市の産地内開催への取組み
- 海外で売れる商品開発支援事業
- チームさばえ出展販路開拓支援事業
- 伝統産業とITを生かした地方創生事業
- 漆の最先端技術活用支援事業
- 産地伝道師育成事業^v
- AI・IoT等導入支援事業【Society5.0】
- さばえものづくりビジネスマッチング支援事業
- 新たな自社ブランド創出事業
- 農商工連携事業
- 「さばえ野菜」産地育成支援事業
- さばえブランド米支援事業
- スマート農業の促進【Society5.0】
- IT活用による業務改善推進事業【Society5.0化】

実施施策② 企業の経営基盤強化（再掲）

中小企業の振興・発展および就業者等の生活安定を図ることを目的に、市と金融機関が原資を出し合う協調融資制度により、中小企業が利用しやすい低金利の融資を実施します。

主要な事業

○制度融資事業（中小企業振興資金、小規模企業者特別資金、開業支援資金など）（再掲）

(3) 若者に魅力ある働く場の確保

医療やウェアラブル端末関連等の成長分野への進出を促すほか、次世代を拓くIT企業を中心とするサテライトオフィスの誘致や後継者のいない企業への事業承継者の公募を行うことなどにより、地域産業のイメージアップや新たな雇用の場の確保を図り、若者や女性の就業につなげます。

（事業例）サテライトオフィス誘致事業、アイウェアデザイナー育成事業

実施施策① 企業立地の推進

県内外の企業が鯖江市において用地取得や工場建設等を行うことに対する税制面での優遇措置やIT関連のサテライトオフィス開設に係る空き家改修・設備費用の補助、後継者のいない企業への事業承継支援などにより、鯖江市への企業立地を促進し、地域経済の活性化と新たな雇用の創出を図ります。

主要な事業

- 工場立地助成事業
- IT企業の誘致
- サテライトオフィス誘致事業
- 空き家再生等推進事業ⁱ
- 福井県事業承継ネットワークⁱⁱの活用推進

実施施策② 若者の就労機会の確保

産業界と連携したキャリア教育ⁱの実施や、若者に対する職業相談、情報提供、企業合同説明会・セミナー、職業紹介等の実施を通じて、地元企業や地域産業の魅力を積極的に発信し、若者の雇用創出の拡充に努めます。

主要な事業

- 大学連携等によるインターンシップⁱⁱ事業
- ハローワーク武生との雇用対策協定ⁱⁱⁱに基づく支援事業
- U・Iターン移住就職等支援事業^{iv}
- アイウェアデザイナー育成事業^v

実施施策③ 創業等の支援（再掲）

各機関の枠組みを超えてワンストップ体制で創業を支援することにより、開業率の向上を目指します。

主要な事業

- 創業・第2創業、異分野進出支援事業（再掲）
- U・Iターン者創業支援事業
- 創業塾（起業家ミートアップ）事業（再掲）

(4) 女性が輝くまちの創造

女性が活躍しやすいまちの実現に向けた研究・啓発を実施するほか、働く女性をまち全体で応援する事業や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス^{iv}）の推進に取り組む企業への支援を実施するなど、女性が仕事と子育てを両立できるような環境づくりに取り組み、家庭や地域生活等の私生活を充実できるよう多様な働き方を推進します。

（事業例）女性活躍プラットフォーム創出事業（女性活躍の世界発信、女性活躍に向けた意識啓発、女性活躍活動拠点^vの活用推進）、わたしの日プロジェクト、ワーク・ライフ・バランス推進事業

実施施策① 女性の活躍支援

女性が活躍しやすいまちの実現に向けた研究・啓発を実施するほか、働く女性をまち全体で応援する事業の実施、子育てや介護などでいったん仕事を中断した女性の「再チャレンジ」を促進するセミナーの開催や相談、性別による固定的な役割分担意識の解消、地域における子育て支援の充実などを通じて、女性が能力を発揮できる社会を目指します。

主要な事業

- 女性活躍プラットフォーム創出事業（女性活躍の世界発信、女性活躍に向けた意識啓発、女性活躍活動拠点の活用推進）
- 女性起業家育成事業
- わたしの日プロジェクト^{iv}
- 女性の活躍顕彰事業
- ジェンダー平等^v、女性のエンパワーメントおよび再チャレンジ支援事業
- お母さんキャリアアップ^{vi}講座
- お父さん家事・育児講座
- 多様な働き方導入推進事業

実施施策② ワーク・ライフ・バランスの推進

中小・零細企業が大半を占める鯖江市において、女性が輝く社会を構築するためには、事業所への支援や地域社会に向けた啓発活動が重要です。そのために、働きながらいきいきと子育てや家族の介護を行い、家庭や地域生活などの私生活を充実できるような職場環境の整備に向け、労働時間の短縮や就業形態の改善などに取り組んだ企業を表彰して広く紹介することなどを通じ、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進します。

主要な事業

- ワーク・ライフ・バランス推進事業
- 中小企業の子育て・介護応援事業
- 子育て世代応援企業認定事業
- わたしの日プロジェクト（再掲）

実施施策③ 創業等の支援（再掲）

各機関の枠組みを超えてワンストップ体制で創業を支援することにより、開業率の向上を目指します。

主要な事業

- 創業・第2創業、異分野進出支援事業（再掲）
- U・Iターン者創業支援事業（再掲）
- 創業塾（起業家ミートアップ）事業（再掲）
- 女性起業家育成事業（再掲）

(5) 楽しくてもうかる農業経営の確立

基幹作物でもある「さばえ菜花米^{vi}」を始めとした水稻を中心に、鯖江市でしか手に入らないこだわりのブランド農産物の栽培と販路開拓への支援、スマート農業^{vii}の導入による従事者確保、農地の集積・集約によるコスト削減や経営の安定化により、収益性の高い、持続性のある農業経営の確立を支援します。

(事業例) スマート農業の促進【Society5.0】、新規就農者経営支援事業、
農業の6次産業化応援事業

実施施策① 農業の担い手づくり

スマート農業の導入、栽培技術の向上、農業経営の効率化、法人化に向けた取組みなどに対する支援や就農情報、農地情報の提供を通じて、多様な農業の担い手を育成、確保します。

また、農地中間管理機構ⁱを活用した農地の集約・集積により経営規模の拡大およびコスト低減を図る集落営農組織や担い手農家を支援します。

主要な事業

- 新規就農者経営支援事業
- 農地中間管理事業
- さばえエコ農業支援対策事業
- スマート農業の促進【Society5.0】(再掲)

実施施策② 6次産業化の支援

近年の米価の下落など、農業を取り巻く環境が劇的に変化する中では農産物の高付加価値化への取組みが必要です。そのため、農業関連法人が取り組んでいる地場産の玄米、大豆を使用した加工品の自社製造、販売などの事例のように、農家自身または非農家による市内農産物を用いた加工品の開発、販路拡大を支援します。あわせて、酒米の栽培を促進するなど加工品の原料供給基地を目指します。

また、市内企業が植物工場での野菜栽培の普及を目指し、小規模で行える栽培システムを開発した事例のような先進的な取組みを支援します。

主要な事業

- 6次産業化応援事業
- 水田農業促進事業

実施施策③ 農業、農村の多面的機能ⁱの維持、発揮

地域の農業者を中心に、地域住民や関係団体等との協働により、農業用施設の適正な維持管理や地域の自主性、創意工夫を活かした農村環境の向上を図る活動に対する支援を通じて、農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を促進します。

主要な事業

- 多面的機能支払交付金事業

実施施策④ 農業基盤の整備促進

農業者の生産活動の基となる農地について、国や県の事業のほか、農業者の自力施工も活用した畦畔除去等による区画拡大や暗渠排水の整備により、農地集積、水管理の合理化・省力化、維持管理費の低減を促進し、農家の競争力強化や生産効率の向上を図ります。

主要な事業

- 農業基盤整備促進事業

実施施策⑤ 人と生き物の共生の推進

鳥獣害対策の地域リーダーを育成し、リーダーを中心にした計画的かつ効率的な地域対策と対策を通じた地域間ネットワークの構築により、人と山ぎわ資源の活用と安全・安心な農村社会の確立を図ります。

主要な事業

- 人と生きもののふるさとづくりマスタープランⁱⁱ推進事業

基本目標Ⅱ 若者が住みたくなるまちの創造

(6) 若者の夢を応援するまち ～よそ者に寛大で多様性があるまち～

学生等の若者による創造力を市政に活用する学生連携事業やU・Iターン者に対する支援事業を実施するなど、ものづくりに惹かれて鯖江市に定住する若者を全力でサポートして、「住みたくなる・住み続けたくなるまちづくり」を目指します。

(事業例) 学生連携事業、鯖江市役所 JK 課事業、
鯖江市地域活性化プランコンテスト、
U・Iターン移住就職等支援事業、
ふるさと納税事業、住み続けるまちさばえ支援事業
鯖江の魅力発信事業 (シティプロモーション推進事業)【Society5.0化】

実施施策① 学生連携事業

地元住民との交流や地域産業との触れ合いを通じて、学生が主体となり地域活性化や観光振興など、まちづくりへの提案を議論する場を設けること等を通じて、若者の柔軟で創造性豊かな提案を市の施策に反映することにより、若者が活動しやすい、市民主役のまちづくりに努めます。

主要な事業

○学生連携事業(鯖江市地域活性化プランコンテストⁱⁱⁱ、明治大学鯖江ブランド創造プロジェクト^{iv}ほか)

実施施策② 高校生のまちづくり参加の促進

若者や女性が進んで行政参画を図っていく新たなモデル都市を目指し、市政に関して「無関心層」と言われていた女子高校生によるまちづくりチーム(鯖江市役所 JK 課)の結成や鯖江市地域活性化プランコンテストへの高校生の参画など、常に新しい取組みを進めています。こうした地域活動を通じて、柔軟で創造性豊かな発想や行動力のある若者・女性との更なる連携を進め、次世代のふるさとを担う人材の育成を目指します。

主要な事業

○鯖江市役所 JK 課事業
○鯖江市地域活性化プランコンテスト
○めがねのまちさばえ探究活動事業

実施施策③ ふるさと納税の推進

鯖江の特色ある返礼品の充実とクラウドファンディング型ふるさと納税^vの活用等によるふるさと納税事業の更なる拡充により、市の財源確保に努めるとともに、地場産業の活性化と全国に向けた市の魅力発信につなげます。また、ふるさと納税をきっかけとした鯖江ファンの獲得と来訪者の増加、さらには、若者の交流人口・定住人口の増加につなげます。

主要な事業

- ふるさと納税事業
- クラウドファンディング型ふるさと納税の積極的活用

実施施策④ U・Iターン者定住促進

鯖江市のものづくり産業や自然、文化等の地域資源の魅力、住み良さや子育て環境の良さを発信し、U・Iターン者の増加を図ります。基本的に県外学校への進学等は引き止めず、見聞を広げたUターン者の増加を図ります。また、Uターン・Iターンにより伝統的なものづくり産業に従事したいという若者に対する支援を促進し、地域産業における雇用の拡大を図ります。

主要な事業

- U・Iターン情報発信事業（シティプロモーション推進事業）【Society5.0化】
- U・Iターン移住就職等支援事業（再掲）
- シェアハウス^{vi}事業
- 空き家再生等推進事業（再掲）
- U・Iターン者創業支援事業（再掲）
- 住み続けるまちさばえ支援事業^{vii}

(7) さばえファン（関係人口）の獲得

本市の先駆的な取り組みやものづくり・歴史・伝統・文化といった魅力ある資源を様々な手段で広く発信することで、本市に関心を持ちかかわりを持ちたいと思う人や企業、大学を増加させ、将来的に移住・定住人口^vの増加につなげていきます。

（事業例）鯖江“育職住”プロジェクト、

鯖江の魅力発信事業（シティプロモーション推進事業）【Society5.0化】

実施施策① 関係人口創出事業

本市の抱える課題解決に大都市等県外に在住する人材や企業と連携して取り組むほか、本市の先駆的な取り組みやものづくり・歴史・伝統・文化といった魅力ある資源を様々な手段で広く発信することで、本市に関心を持ち関わりを持ちたいと思う人や企業、大学を増加させ、将来的に定住人口の増加につなげていきます。

主要な事業

○鯖江“育職住”プロジェクトⁱ

○さばえのものづくりファン創出事業

○鯖江の魅力発信事業（シティプロモーション推進事業）【Society5.0化】

実施施策② 学生連携事業（再掲）

地元住民との交流や地域産業との触れ合いを通じて、学生が主体となり地域活性化や観光振興など、まちづくりへの提案を議論する場を設けること等を通じて、若者の柔軟で創造性豊かな提案を市の施策に反映することにより、若者が活動しやすい、市民主役のまちづくりに努めます。

主要な事業

○学生連携事業（鯖江市地域活性化プランコンテスト、明治大学鯖江ブランド創造プロジェクトほか）（再掲）

実施施策③ ふるさと納税の推進（再掲）

鯖江の特色ある返礼品の充実とクラウドファンディング型ふるさと納税の活用等によるふるさと納税事業の更なる拡充により、市の財源確保に努めるとともに、地場産業の活性化と全国に向けた市の魅力発信につなげます。また、ふるさと納税をきっかけとした鯖江ファンの獲得と来訪者の増加、さらには、若者の交流人口・定住人口の増加につなげます。

主要な事業

○ふるさと納税事業（再掲）

(8) 河和田キャンパス(創造産地)の構築

「うるしの里」河和田地区の伝統的な地域産業や自然、文化等の地域資源を積極的に活用した交流事業や環境整備事業を実施することにより、交流人口ⁱや移住・定住人口の増加を図り、地域の賑わいを創出します。

(事業例) 丹南地域周遊・滞在型観光推進事業

実施施策① 河和田地区への移住・定住促進

河和田地区で起業または働きたい人への移住・定住に対する補助や暮らしのサポート、伝統的な地域産業の魅力を積極的にPR・対外発信することにより、移住人口・定住人口の増加を図ります。

主要な事業

- 鯖江“育職住”プロジェクト(再掲)
- シェアハウス事業(再掲)
- 空き家再生等推進事業(再掲)
- 鯖江の魅力発信事業(シティプロモーション推進事業)【Society5.0化】(再掲)
- 伝統産業とITを生かした地方創生事業

実施施策② 交流人口増加への取組み

学生を対象とした現地でのものづくり創作活動(河和田アートキャンプⁱ)を通じて得た交流や越前漆器に代表される河和田の魅力を体験するまち歩きイベントの通年化の検討等を通じて、河和田地区の豊かな地域資源を全国的に情報発信することにより交流人口の増加を図り、地域の賑わいを創出して、活力のある元気なまちづくりに取り組みます。

主要な事業

- 工房ショップ等改修支援事業
- 「見る・作る・買う・回遊する」が可能な工芸産地の実現事業(RENEWⁱⁱ通年化の検討)
- 越前ものづくりの里プロジェクトⁱⁱⁱでの広域産業観光推進事業
- 丹南地域周遊・滞在型観光推進事業^{iv}
- 鯖江の魅力発信事業(シティプロモーション推進事業)【Society5.0化】(再掲)

(9) ものづくり教育とふるさと学習の推進

ものづくり体験等を通して伝統ある地場産業の魅力を理解し、また、先人から受け継いだ地域の歴史や文化を学ぶことを通じて、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、そして豊かな人間性・社会性を持った児童生徒を育みます。

(事業例) 子ども向けプログラミング事業、ものづくり教育推進事業

実施施策① IT教育の推進

Society 5.0の実現に向けて求められる、AIやIoT等の新たな技術を使いこなせる人材の育成と、プログラミングの普及のために、学校での子ども向けパソコン「IchigoJam」を使ったプログラミングのクラブ活動やIT技術の理解を深める学習、情報モラルⁱ教育など、学校におけるITの活用・普及を推進します。

主要な事業

- 子ども向けプログラミング事業
- 学校でのIT機器整備事業（GIGAスクール構想ⁱⁱ推進の取組み）【Society5.0化】

実施施策② ものづくりを核としたふるさと教育の推進

三大地場産業である眼鏡、繊維、漆器に代表される「ものづくり」産業や、自然、文化、伝統といった地域資源、住み良さを学ぶことを通じて、ふるさと鯖江への愛着と誇りを養うとともに、地域課題に向き合い、地域社会の発展について自ら考えることのできる、豊かな人間性・社会性を持つ児童生徒を育みます。

主要な事業

- ふるさと教育推進事業（シティプロモーション推進事業）
- ものづくり教育推進事業（シティプロモーション推進事業）

実施施策③ ふるさとの歴史・文化再発見

ふるさと鯖江の歴史や文化を身近に感じてもらうために、親子等で学習する機会を設けることで、自分の住んでいるまちに対して関心を持ち、愛着と誇りが持てるような児童生徒を育みます。

主要な事業

- ふるさとさばえ検定・キッズ検定事業ⁱⁱⁱ（シティプロモーション推進事業）

実施施策④ 市民との協働事業の推進

市民や民間団体等との協働事業として文化財建造物における音楽コンサートや図書館における「ライブラリーカフェⁱ」の開催等を実施することにより、市民が歴史資産や教養を身に付ける機会を作り、市民主役による賑わいのあるまちづくりを目指します。

主要な事業

- まちかど歴史浪漫コンサートⁱⁱ事業
- えきライブラリーⁱⁱⁱ支援事業
- さばえライブラリーカフェ事業

(10) 参加と協働による市民主役

市民と協働のまちづくりを目指した「市民主役条例」に基づき、市民がふるさとに愛着や誇りを持ち、自らが市政に直接的に広く参画するような、市民主役、全員参加の活気あるまちづくりに努めます。

(事業例) 提案型市民主役事業、シェアリングエコノミー推進事業

実施施策① 市民主役の推進

市民提案から「鯖江市民主役条例」(2010年(平成22年)制定)を創り上げ、早い時期から「市民主役」「市民協働」のまちづくりを進めてきた鯖江市において、若者を含む幅広い層の市民がふるさとに愛着を持ち、誇りややりがいを持って自ら市政や地域経営に直接携わることができる活躍の場づくりをさらに進めることで、一人でも多くの市民参加を図るとともに、「市民力」を発揮できる市民活躍のまちづくりを目指します。

また、各地区において住民自らが創意工夫を凝らした事業を行い、地区の活性化に取り組む住民自治の更なる充実を図ります。

主要な事業

- 提案型市民主役事業
- まちづくり基金事業ⁱⁱⁱ
- 融和と協働のまちづくり事業^{iv}
- 市民まちづくり応援団事業^v
- シェアリングエコノミー推進事業

(11) 地域資源を活かす観光の推進

冠山峠道路ⁱⁱの開通によって見込まれる中京圏からの新たな人の流れを見据えて、西山公園や道の駅一帯の自然環境や眼鏡・繊維・漆器に代表される「ものづくり」産業などを地域資源と捉え、県内外との広域連携も視野に入れながら、インバウンド消費にも対応できる産業観光ⁱⁱⁱの振興を図ります。また、観光プランの整備や情報発信の充実に努め、まち歩きができるような特色ある観光施策を進めます。

(事業例) 産業観光推進事業、丹南地域周遊・滞在型観光推進事業（再掲）、
西山公園施設改修事業

実施施策① 産業観光の充実

眼鏡・繊維・漆器に代表される「ものづくり」産業を観光資源として位置づけ、業界団体と連携して、地場産業の見学や体験の場の創出に努めるとともに、地場産品に関するグッズやスイーツなどの土産物販売を充実することを通じて、県内外からの集客やインバウンド消費につなげます。

主要な事業

- 産業観光推進事業
- 漆文化のユネスコ無形文化遺産ⁱ登録支援事業
- 伝統産業とITを生かした地方創生事業（再掲）
- グリーンツーリズムⁱⁱ推進事業

実施施策② 広域観光の推進

福井県や近隣市町、観光業界などと連携して、めがねミュージアムやうるしの里会館、石田縞手織りセンター等を活用した滞在型広域観光ルートの策定やPR事業を展開し、それぞれの観光地を点から線、さらには面へと発展させ、観光地への誘客を図ります。

主要な事業

- 広域観光推進事業
- 越前ものづくりの里プロジェクトでの広域産業観光推進事業（再掲）
- 丹南地域周遊・滞在型観光推進事業（再掲）
- シェアリングエコノミー推進事業（再掲）

実施施策③ 街なか観光の推進

一年を通して西山公園を中心とした中心市街地の魅力向上や街なかに点在する観光地を効果的につなぐ街なか観光ルートを設定するなど、個々の魅力に加えて全体的な面としての魅力アップを図り、魅力ある観光地を目指します。

主要な事業

- 街なか観光推進事業
- 西山公園施設改修事業
- 西山公園イルミネーション事業
- 西山動物園（レッサーパンダの聖地化）事業